

2025年2月12日

澁澤倉庫株式会社

サステナビリティ・リンク・ボンド発行のお知らせ

澁澤倉庫株式会社(本社:東京都江東区、取締役社長:大隅毅)は、持続可能で豊かな社会の実現に向け、サステナビリティ・リンク・ボンド(以下、本社債)を発行いたします。

また、本社債の発行にあたり、サステナビリティ・リンク・ファイナンス・フレームワーク(以下、本フレームワーク)を策定いたしました。

1. 本社債発行の目的および背景

当社は、創業者渋沢栄一の精神を受け継ぎ、コーポレートスローガンである「永続する使命。」のもと、物流を越えた、新たな価値創造により、持続可能で豊かな社会を実現することをグループミッション、果たすべき社会的使命として規定しています。2021年には、サステナビリティ推進基本方針を策定し、六つの「マテリアリティ」と、その解決のための具体的な事業活動を定めるなど、サステナビリティ経営を推進してきました。

本社債の発行は、持続可能で豊かな社会の実現に向けた取組みの一環であり、当社は今後もサステナビリティ推進を進化させてまいります。

2. 本社債の概要

発行年限	5年(予定)
発行額	50億円(予定)
発行時期	2025年3月(予定)
KPI	営業収益あたりのCO ₂ 排出量(Scope1+2)の削減率 【対象範囲:当社単体および国内連結子会社(6社)】
SPT	2028年度に2019年度比で46%削減 【当社目標の2030年度に2019年度比で50%削減に向けて、2028年度目標を制定いたしました】
債券の特性	2030年1月末を判定日としてSPTの達成状況を判定し、当該判定日においてSPTが未達成の場合、本社債の償還までに、社債発行額の0.1%相当額を環境保全活動を目的とする公益社団法人、公益財団法人、国際機関、自治体認定NPO法人、地方自治体やそれに準じた組織に対して寄付
主幹事	みずほ証券株式会社(事務)、野村證券株式会社
ストラクチャリング・エージェント※1	みずほ証券株式会社

※1 サステナビリティ・ファイナンス・フレームワークの策定およびセカンドオピニオン取得の助言などを通じて、サステナビリティ・リンク・ボンド等の発行支援を行う者のこと

3. 本フレームワークの策定

本フレームワークは、国際資本市場協会 (ICMA) が定める「サステナビリティ・リンク・ボンド原則 (SLBP) 2024」、ローン市場協会 (LMA)、ローンシンジケート&トレーディング協会 (LSTA) 及びアジア太平洋ローン市場協会 (APLMA) が定める「サステナビリティ・リンク・ローン原則 (SLLP) 2023」及び環境省が定める「グリーンボンド及びサステナビリティ・リンク・ボンドガイドライン 2024 年版」、「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン 2024 年版」の各種原則・ガイドライン (以下、諸原則) に基づき策定いたしました。諸原則との適合性については、第三者評価機関である株式会社日本格付研究所 (JCR) より、第三者評価を取得しています。

関連リンク

[サステナビリティ・リンク・ファイナンス・フレームワーク](#)

[株式会社日本格付研究所 \(JCR\) 第三者評価](#)

以 上

本件に関する問い合わせ先: 澁澤倉庫株式会社 経理部 池田

Email: ikeda-satoru@shibusawa.co.jp

【澁澤倉庫について (URL: <https://www.shibusawa.co.jp/>)】澁澤倉庫は、渋沢栄一が 1897 年に現本社所在地で、渋沢家直営事業として創業しました。創業者の精神を受け継ぎ、正しい道理で追求した利益だけが持続し、社会を豊かにできると考え、物流を越えた、新たな価値創造により、持続可能で豊かな社会の実現を支えてまいります。